

## 知事コメント

(東海北陸自動車道 南砺スマート I C から小矢部砺波 J C T 間の  
一部 (1.8km) の 4 車線化工事完成)

令和 3 年 10 月 8 日 (金)

富山県知事 新田 八朗

本日、東海北陸自動車道の南砺スマート I C から小矢部砺波 J C T 間の一部 (延長 1.8 km) の 4 車線化工事が完成し、11 月 10 日に供用されることについて、中日本高速道路(株)から公表されました。

今回、工事が完成する区間は、中日本高速道路(株)が平成 28 年から整備を進めてきたものであり、昨年 11 月の城端 S A から福光 I C 間に引き続き、供用となることは、大変喜ばしい限りです。

これもひとえに、国会議員・県議会議員の先生や国土交通省、市町村長、経済界をはじめとする関係の皆様のお力添えの賜であり、深く感謝申し上げます。

「北陸の十字路」たる本県のさらなる発展のためには、東海北陸自動車道の早期全線 4 車線化の実現が必要であり、今回の供用を弾みとして、事業中区間の整備促進、残る県内区間(福光 IC ~ 南砺スマート IC 間 約 5 km) 及び飛驒トンネルが早期着手されますよう、岐阜県や沿線市町村、経済団体と連携し、国などに積極的に働きかけてまいります。